

東海・東海第二発電所の近況について（2021年1月）

1. 発電所状況について（2021年1月15日現在）

東海第二発電所 沸騰水型 (電気出力110万kW)	・2011年5月21日から第25回定期検査を実施中。 (燃料装荷時期及び定期検査終了日は未定)
東海発電所 炭酸ガス冷却型 (廃止措置中)	・熱交換器本体等の原子炉領域以外の解体撤去工事を実施中。

2. 東海第二発電所 新規規制基準への対応について

(1) 適合性確認審査申請関係について

原子力規制委員会による審査会合は、前回お知らせ以降、以下のとおり開催されました。

- ・12月10日、18日 「特定重大事故等対処施設の設置変更許可について」(非公開)について

(2) 安全性向上対策工事について

安全性向上対策工事を安全第一で進めています。

各安全対策施設の設置に向けて、地盤改良、敷地造成工事等を実施しています。これらの状況について、主なものを添付資料（安全性向上対策工事の実施状況）に掲載しています。

項 目	状況（添付資料参照箇所）
I. 津波から電源やポンプを守る設備 ・防潮堤等を設置する工事 ・安全上重要な設備を高台や地下に設置する工事	
II. 電源を多様化する設備 ・高圧電源装置を設置する工事	
III. 原子炉を冷やすための設備 ・低圧、高圧注水ポンプ等を設置する工事 ・新たな水源を設置する工事	・実施状況(1)
IV. 発生した熱を海へ放熱する設備 ・緊急用海水系等を設置する工事	・実施状況(2)
V. 格納容器を冷却する設備 ・代替循環冷却系を設置する工事 ・ペデスタル防護対策工事	
VI. 環境を守る設備 ・格納容器圧力逃がし装置を設置する工事 ・水素を取り除くための設備を設置する工事	
VII. 自然災害に備える設備 ・耐震補強工事 ・防火帯を設置する等の工事 ・竜巻対策のための工事	・実施状況(3)
(その他の工事等) ・排泥・残土置場造成工事	

添付資料 : 東海第二発電所 安全性向上対策工事の実施状況

3. プレス及びホームページ掲載実績について（2020年12月11日～2021年1月15日）

（1）法律に基づく報告に該当する重要な事象（0件）

（2）その他の情報

①プレス発表（1件）

- ・2021年 1月12日 東海発電所の廃止措置計画変更認可申請の一部補正について

②お知らせプレス（1件）

- ・2021年 1月15日 東海・東海第二発電所の近況について（2021年1月）

③ホームページ掲載（発電所からのお知らせ）（2件）

- ・2020年12月14日 当社協力会社社員の新型コロナウイルス感染確認後の状況について
- ・2020年12月23日 日本原燃株式会社に搬出した低レベル放射性廃棄体（1本）の底部の錆について

④取材案内（0件）

4. イベント情報などについて

（1）東海原子力館別館

地域の方々の作品を展示しています。

ふれあい広場におけるギャラリー展示

つるし雛展（2021年1月5日（火）～3月31日（水））

早春を彩る「つるし雛」の季節になりました。今年の干支の丑たち、這い子人形、うさぎ人形、桜、七宝鞠、春駒等による色とりどりのつるし雛が皆さまをお待ちしています。

濱島 美智子様、川上 恵子様、佐藤 和枝様、仲田 京子様、小林 集江様による作品展です。

以 上

項 目	現場で実施している作業※	状況参照シート
I. 津波から電源やポンプを守る設備 ・防潮堤等を設置する工事 ・安全上重要な設備を高台等に設置する工事	○地盤改良(防潮堤(南・北側及び海水ポンプ室周り)) ○鋼管杭建込み ○鋼管矢板の切断(貯留堰) ○森林伐採・整地(緊急時対策所建屋、可搬型設備保管場所)	・[継続] ・[継続] ・[継続] ・[継続]
II. 電源を多様化する設備 ・高圧電源装置を設置する工事	○掘削(常設代替高圧電源装置置場)	・[継続]
III. 原子炉を冷やすための設備 ・低圧、高圧注水ポンプ等を設置する工事 ・新たな水源を設置する工事	○掘削(代替淡水貯槽等)	・実施状況(1) [更新]
IV. 発生した熱を海へ放熱する設備 ・緊急用海水系等を設置する工事	○掘削(緊急用海水ポンプピット) ○掘削等(シビアアクシデント用海水ピット等)	・[継続] ・実施状況(2) [更新]
V. 格納容器を冷却する設備 ・代替循環冷却系を設置する工事 ・ペDESTAL防護対策工事	○床面掘削(原子炉格納容器ペDESTAL改造)	・[継続]
VI. 環境を守る設備 ・格納容器圧力逃がし装置を設置する工事 ・水素を取り除くための設備を設置する工事	○タワークレーン等設置	・[継続]
VII. 自然災害に備える設備 ・耐震補強工事 ・防火帯を設置する等の工事 ・竜巻対策のための工事	○鋼管杭打設、鋼製桁設置(安全系海水配管耐震補強) ○地盤改良、基礎部の構築、配管架構設置(主排気筒耐震補強) ○掘削、干渉物撤去(既設海水ポンプ室) ○耐震補強(燃料取替機) ○土留め設置(重油貯蔵タンク) ○タワークレーン等設置 ○竜巻対策(既設海水ポンプ室)	・[継続] ・実施状況(3) [更新] ・[継続] ・[継続] ・[継続] ・[継続] ・[継続]
(その他の工事等) ・排泥・残土置場造成工事	○排泥・残土置場造成	・[継続]

※:作業が終了したもの(今後検査を受けるものを含む)は除きます

新規:新たにお知らせする工事
更新:工事状況を更新している工事
継続:先月から作業継続している工事

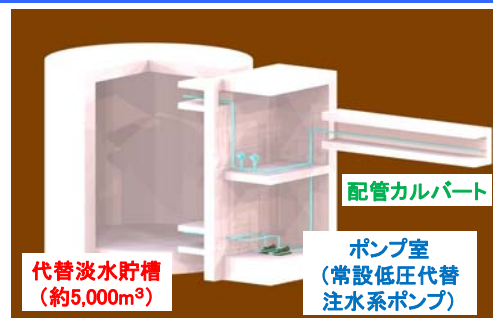
1

安全性向上対策工事の実施状況(1)

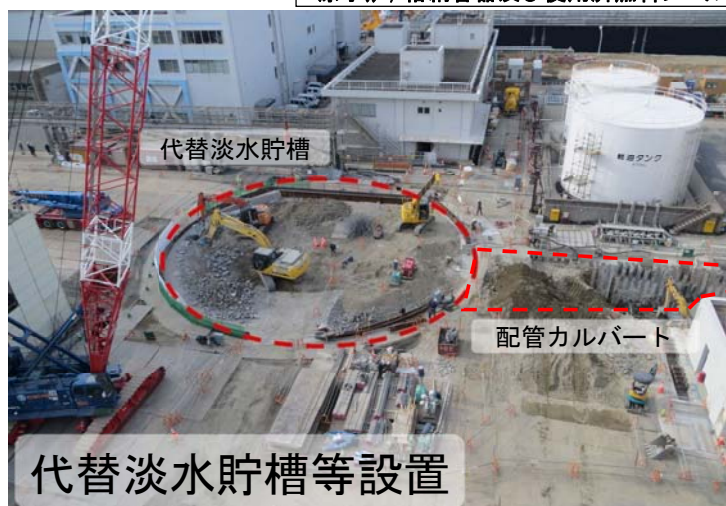
○掘削

(代替淡水貯槽等)

- ・緊急時に原子炉、格納容器及び使用済燃料プールに注水するため、地下に**代替淡水貯槽等**を設置
- ・代替淡水貯槽、ポンプ室及び配管カルバート設置に向け、掘削を実施



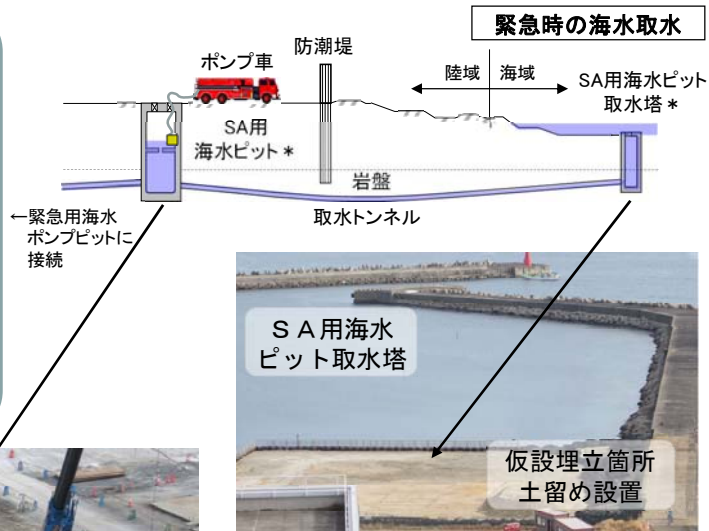
原子炉、格納容器及び使用済燃料プールへの注水



○掘削等

〔SA用海水ピット,
SA用海水ピット取水塔〕

- ・緊急時に独立した水路から防潮堤内でポンプ車等により海水を取水するため、SA用海水ピット及びSA用海水ピット取水塔を設置
- ・海水ピット設置に向け掘削、海底への取水塔設置に向け海域の仮設埋立箇所へ土留めを設置



* SA: シビアアクシデント

SA用海水ピット,
SA用海水ピット取水塔設置

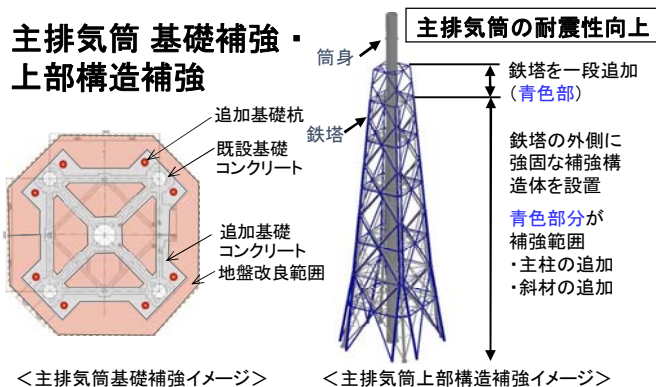
3

○地盤改良, 基礎部構築, 配管架構設置

(主排気筒耐震補強)

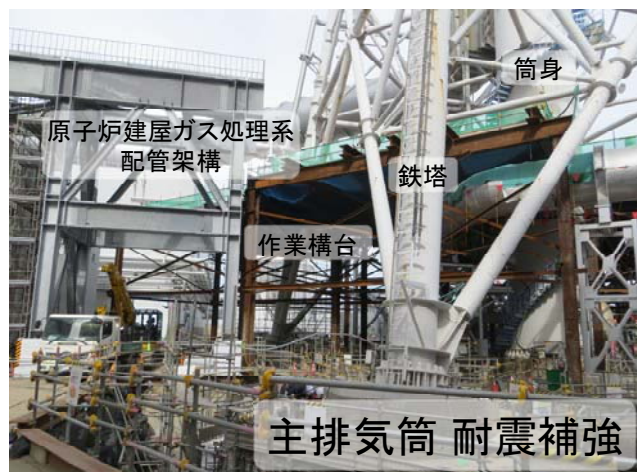
- ・2011年東北地方太平洋沖地震等を踏まえ地震に対する耐震性を向上
- ・既存の主排気筒基礎の耐震補強として地盤改良・基礎部の構築, 筒身に沿わせる原子炉建屋ガス処理系配管の架構設置

* 主排気筒は原子炉建屋内・タービン建屋内等で換気された排気を筒身の頂部より放出する。



<主排気筒基礎補強イメージ>

<主排気筒上部構造補強イメージ>



4